

studio-L | hakuhold+design | 山本理顕 | 横浜国立大学大学院建築都市スクール | せんだい
 デザインリーグアドバイザーボード+賛同者 | 日本建築家協会東北支部 | 東北大学工学研究科
 キャンパスデザイン復興推進室 | 藤村和成 | 齊藤正 | 工学院大学鈴木研究室 | 安東陽子 | 岡安
 泉 | 比護太一 | 長岡勉 | 横尾真 | 吉村靖孝 | 大和リース | 新潟大学岩佐研究室 | 宮城大学竹内
 研究室 | 新井信幸 | 大林政夫 | 東北芸術工科大学 | パッシブハウスジャパン | 山下保博 | 名和
 研二 | 前見文徳 | 基真由美 | 東京大学高齢社会総合研究機構 | 岩手県立大学社会福祉学部 |
 リンデンバウム遠野 | 九州産業大学矢作昌生研究室 | 徳田光弘 | 伊東豊雄 | 桂英昭 | 末廣香織
 | 曾我部昌史 | ボランティア・アーキテクト・ネットワーク | 坂茂建築設計 | はりゅうウッドスタジオ |
 日本大学浦部研究室 | 難波和彦 | 東北大学五十嵐研究室 | 彦坂尚嘉 | 針生承一 | 関上復興・
 まちづくりを考える会 | SOY source architects | 東北大学建築設計D雄勝スタジオ+ヨコ
 ミゾマコト | 芦沢啓治 | 梅田綾 | 西田司 | 真野洋介 | 小泉瑛一 | 川勝真一+榊原充大 | 青木健 |
 梅原悟 | 大室佑介 | 岡部修三 | 近藤哲雄 | 島田陽 | 白須寛規 | 木村吉成+松本尚子 | 中村竜治
 | 西山広志+奥平桂子 | 福士譲+福士美奈子 | 福島加津也 | 藤田雄介 | 前田茂樹 | 元木大輔 |
 米澤隆 | TEAM ROUNDABOUT | 五十嵐淳 | 大西麻貴 | 垣内光司 | 木村吉成+松本尚子 |
 香川貴範+岸上純子+伊藤立平 | 家成俊勝+赤代武志 | 中村竜治 | 能作文徳 | 長谷川豪 | 藤本
 壮介 | 藤村龍至 | 松岡聡+田村裕希 | 森田一弥 | 淵上正幸 | 芦澤竜一 | 迫慶一郎 | 鈴野浩一+
 禿真哉 | 谷尻誠 | 中村拓志 | 原田真宏+原田麻魚 | 平田晃久 | 神戸大学規模橋研究室 | 宮城
 大学中田千彦研究室 | 青木淳 | 西澤徹夫 | 成瀬友梨+猪熊純 | 佐々木啓 | 小笹泉 | 後藤弘旭 |
 東京工業大学塚本由晴研究室 | 宮本佳明 | 磯崎新 | ルツェルン音楽祭 | KAJIMOTO |
 アニッシュ・カプーア | 豊田泰久 | デイビット・ステイブルズ | 重松象平 | 東洋大学藤村研究室 |
 高橋一平 | アルベルト・カンポ・バエザ | ポレス+ウィルソン | ヴィール・アレツ | トム・ヘネガン |
 吉良森子+樋口歩 | スティーヴン・ホール | ハンス=ウルリッヒ・オプリスト | マッシリアーノ・フク
 サス | アンドレア・ブランツィ | エリアス・トレス | ラバイエセ・ガザボ・アーキテクト | アンド
 リュー・バリー | スタン・アレン | 江頭慎 | フランク・O・ゲリー | ドミニク・ペロー | ザハ・ハディド |
 ジョフレ・グルロワ | アブルツォ・ポズィアック・アーキテクト | マイケル・ウィーニツク+ルイス・
 ナイト+エリン・カビン | 山下和正 | 東京工業大学奥山研究室 | 神田駿 | 鈴木沙耶 | 芦沢啓治 |
 橋本潤 | 藤森森司 | スティーブ・フリックホルム | 会田友朗 | アーキテクトチャー・フォー・ヒューマンティ

東北大学から始まる海外巡回展

3.11 東日本大震災の直後、 建築家はどうか対応したか

国内開催は仙台のみ、最大規模となる震災関連の建築展

2012年3月2日[金] - 3月18日[日] 東北大学 都市・建築学専攻仮設校舎 KATAHIRA10

企画監修=五十嵐太郎(東北大学大学院教授) 主催=独立行政法人国際交流基金、3.11以降の建築・東北大学実行
 委員会 共催=東北大学防災科学研究拠点 協力=せんだいスクール・オブ・デザイン、東日本大震災における建築家による
 復興支援ネットワーク「アーキエイド」

東北大学から始まる海外巡回展

3.11 東日本大震災の直後、 建築家はどうか対応したか

国内開催は仙台のみ、最大規模となる震災関連の建築展

東日本大震災の後、多くの建築家がさまざまな活動を開始しました。国際交流基金では、これ
 を展覧会として、積極的に紹介すべく、海外を巡回する企画を立ち上げ、東北大学が国内唯一
 の会場となります。内容は、第一段階の避難所、第二段階の仮設住宅、第三段階の復興計画、
 そして海外の建築家からの援助の合計四セクションから構成されます。展示ではパネル以外
 に、建築や地形の模型、ドローイング、実物展示なども活用し、立体的に活動を伝えます。

●関連イベント【すべて申込み不要】

詳細・お問合せ / 五十嵐太郎研究室ウェブサイト: <http://www.archi.tohoku.ac.jp/labs-pages/design/at/>

3月2日[金] 18:00~19:00 KATAHIRA10内 企画者と出品者によるギャラリートーク(宮本佳明、彦坂尚嘉、芳賀沼整ほか)

3月6日[火] 13:00~16:00 場所未定 アーキエイド・シンポジウム(小嶋一浩、大西麻貴ほか)

3月10日[土] 13:00~17:00 通研2号館430号室 震災から1年、JIA東北支部の建築家と学生が語り合う(松本純一郎、
渡辺宏、手島浩之、櫻井一弥ほか)

3月18日[日] 16:00~18:00 KATAHIRA10内 SSD卒業生はどう動いたか(福田達也ほか)

開催 = 2012年3月2日[金] - 3月18日[日] (開催期間中無休) / 10:00-18:00 / 観覧無料

場所 = 東北大学 都市・建築学専攻仮設校舎 KATAHIRA10

〒980-8577 仙台市青葉区片平2丁目1-1 東北大学都市・建築デザイン学講座 Tel.022-217-6348

交通 = □タクシー 仙台駅タクシー乗り場より約5分「東北大学片平キャンパス南門」下車 □仙台市営バス / 仙台
駅前バスプール ○のりば9番「宮教大・青葉台行」または「青葉通經由動物公園循環」行、乗車約5分「青葉
通一番町」にて下車のち徒歩10分 ○のりば11番「雲屋橋・動物公園經由緑ヶ丘三丁目行」 / 「雲屋橋・動
物公園・日赤病院經由八木山南団地行」行、乗車約10分「東北大正門前」下車のち徒歩約7分 ○のりば12
番「雲屋橋・動物公園・西の平經由長町南駅・長町(當)行」行、乗車約10分「東北大正門前」下車のち徒歩約
7分 □地下鉄 「五橋駅」下車、北2番の出入口より地上へ、徒歩約8分 (所要時間は交通事情により異な
ります。) *駐車場のご用意はございません。公共の交通機関をご利用ください。

